

速度取締り指針(東かがわ警察署)

令和 8 年

速度取締り重点

次の路線、時間帯を重点に速度取締り活動を推進する。

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
国道 11 号	6:00～20:00	徳島県境～さぬき署境	40 キロ 50 キロ
国道 11 号 バイパス	6:00～20:00	白鳥地区～三殿地区	50 キロ
国道 318 号	6:00～18:00	白鳥地区～徳島県境	40 キロ 50 キロ
主要地方道 高松長尾大内線	6:00～20:00	町田地区～さぬき署境	50 キロ 法定(60 キロ)
県道津田引田線	6:00～18:00	松原地区～小磯地区	40 キロ
※市道	6:00～18:00	引田小中学校西側 白鳥小中学校北側 大内小学校東側	30 キロ

※ は、可搬式オービス取締り重点路線である。

前記路線、時間帯以外であっても、要望等により速度違反取締りを実施する。

東かがわ警察署管内の交通事故発生状況等

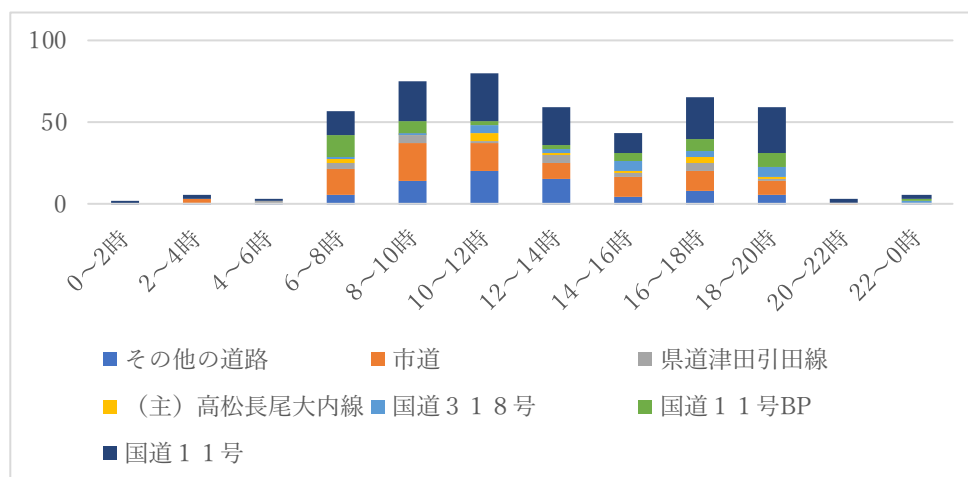


✕点は、令和3年から令和7年末までの5年間の死亡事故発生地点

✕点は、令和3年から令和7年末までの5年間の重傷事故発生地点

路線別・時間帯別交通事故発生状況

(東かがわ警察署管内・令和3年から令和7年末までの人身事故)



- 6時～20時の時間帯で多発している。
- 国道11号で約4割、次いで市道、国道11号バイパス、国道318号、県道津田引田線、主要地方道高松長尾大内線の順で多く発生している。
- 国道11号は交通の大動脈であり、死亡事故が、令和3、5、6年に1件ずつ発生している。
- 国道318号は、東かがわ市と徳島市を結ぶ主要幹線道路で交通量も多く、沿道には白鳥小中学校があり、子供が被害に遭う交通事故の発生が懸念され、令和5年には死亡事故が発生している。
- 主要地方道高松長尾大内線は、片側2車線区間があり、高速度で走行する車両による重大事故の発生が懸念されている。
- 県道津田引田線は、通学路で子供が被害に遭う交通事故の発生が懸念され、出会い頭の事故が多発している。

取締り要望

- 通勤・通学時間帯において、高速度車両が目立つため、地元住民からの速度取締り要望がある。(国道11号バイパス及び通学路付近)
- 各路線における信号無視及び指定場所一時不停止の取締り要望がある。

その他の交通指導取締り要点

- 重大事故防止のため、横断歩行者妨害等の交差点関連違反やシートベルト着用義務違反等の取締りを強化し、パトカーや白バイによる警戒活動も実施する。

悪質交通違反の取締りと今後の課題

令和7年中は、無免許運転17件、飲酒運転6件、30キロ以上超過の速度違反16件等の悪質・危険な違反を検挙し、人身事故発生件数が前年と比較して減少した。今後も継続して取締り及び「見せる活動」に重点を置いて交通事故防止を図る。